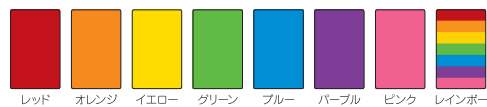




7色のカード、 7種のゲーム。

セット内容

- ・カード…64枚
レッド、オレンジ、イエロー、グリーン、ブルー、パープル、ピンクのカードが各9枚、
レインボーカードが1枚入っています。
- ・説明書(この冊子)…1冊
7種類のゲームの遊び方がのっています。

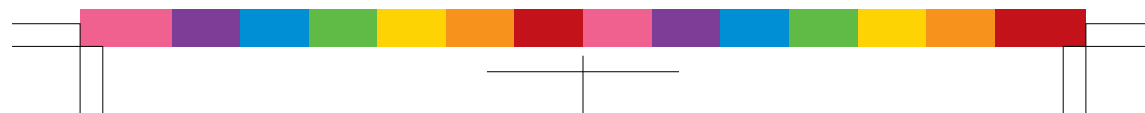


1

もくじ

★★☆ [3～5人] カラーノビリティ	2
★☆☆ [2～6人] ナナイロカルタ	6
★★☆ [3～5人] カラーダウト	8
★☆☆ [2～6人] レインボーロード	12
★★★ [3～5人] セブンボーカー	14
★★☆ [3～4人] カラーストック	18
★★☆ [2～5人] ドロップレインボー	20
アイデアメモ	23
あとがき	24

(星の数はルールの難易度です。)





色の強さを入れかえて、じょうずにカードをなくそう！

● カラーノビリティ ●

プレイ人数: 3～5人 所要時間: 15～20分 難易度: ★★☆☆

*使うカード

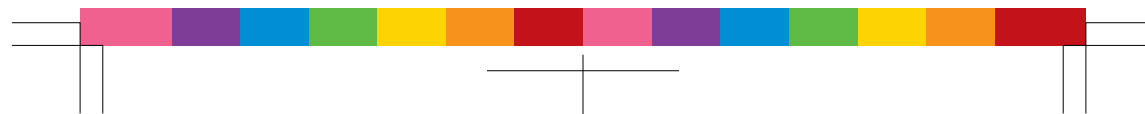
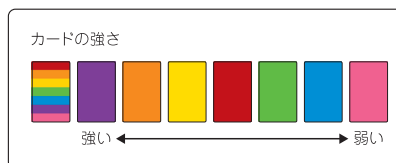
・色カード各9枚 計63枚 ・レインボーカード1枚(すべてのカードを使います)

*ゲームの目的

カードの強さが変動する中で場に出ているカードよりも強いカードを出していき、いち早く自分の手札をなくした人の勝ちです。

*ゲームの準備

色カード各色1枚を抜き出し、裏向きにしてよくきります。右の図のようにレインボーカードをテーブルにおき、となり合うようにきったカードを表向きにして並べていきます。これがカードの強さ表示となり、レインボーカードに近いほど強いカードとなります。その後、残りのカード(7色各8枚 計56枚)を裏向きにしてよくきり、裏向きのまま各プレイヤーに同じ枚数ずつ配ってください。余った場合は箱の中に戻してください。



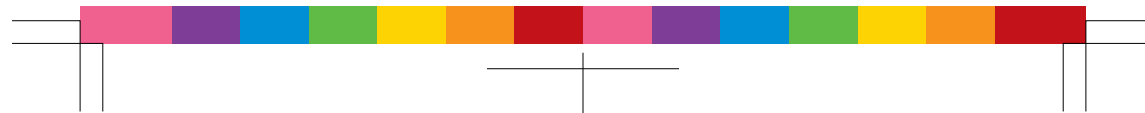
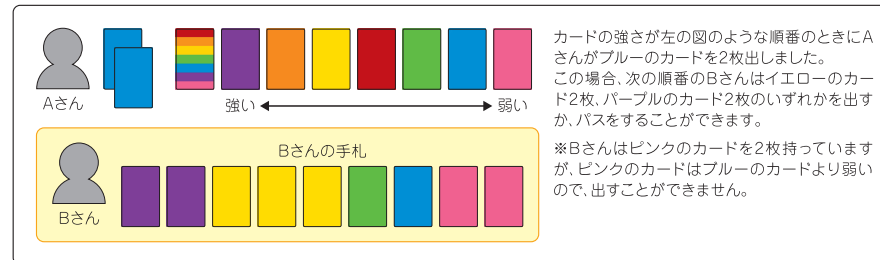


*遊び方

配られたカードは自分だけが見えるように持ち、手札としてください(このとき、手札は色ごとに並びかえておくとうかりやすいです)。時計回りに最初のプレイヤーから順にカードを場に出していきます。同じ色であれば何枚でもカードを出すことができます。

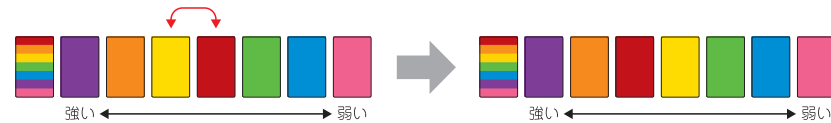
カードを出したら、次のプレイヤーの番になり、前のプレイヤーが出したカードより強い色のカードを同じ枚数出すが、カードを出さずにパスするかのどちらかをおこないます。

いったんパスしたプレイヤーも、自分の番がくればもう一度カードを出すことができます。全員がパスをした場合は、場に出されたカードは捨て札となります。

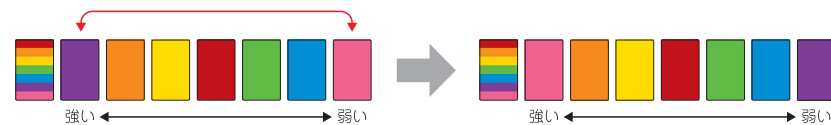




例1：となり同士の入れかえ

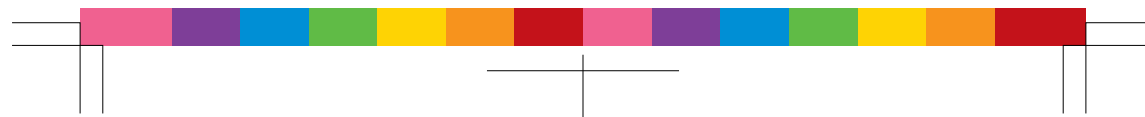


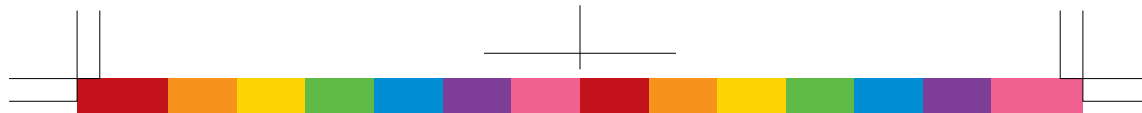
例2：一番左端と右端の入れかえ



例1の場合、となり合うイエローとレッドのカードの強さを入れかえたので次からはレッドの方が強くなります。
また、例2の場合ではパープルとピンクのカードの強さを入れかえたので、最弱だったピンクが一気に最強のカードになります。

全員がパスをしたら、最後にカードを出したプレイヤーの左どなりのプレイヤーが、強さ表示のカードを『となり同士のカードを入れかえる』または『一番左端と一番右端のカードを入れかえる』のどちらかの方法でカードの強さを入れかえます。※この入れかえは必ずおこなってください。





入れかえをおこなったら、最後にカードを出したプレイヤーから順にまたカードを出していきます。

*ゲームの終了

最初に手札のカードをすべて出し終えた人の勝ちとなります。

*拡張ルール

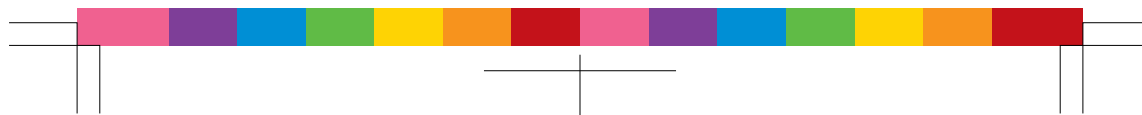
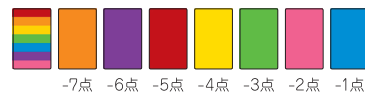
ゲーム終了後、残った手札がマイナス点となります。

マイナス点はゲーム終了時のカードの強さによって決まり、強いほどマイナス点が高くなります。

ゲームを3回くり返し、合計マイナス点が一番少ない人の勝ちとなります。

Aさんの手札がすべてなくなってゲームが終了したとき、Bさんはイエロー2枚、グリーン1枚、ピンク1枚、ブルー3枚の計7枚のカードを持っていました。このときのBさんは-16点となります。

※強いカードの方がよりマイナス点が高くなります。





とられる前にとるスピード勝負！

● ナナイロカルタ ●

プレイ人数: 2～6人 所要時間: 10～15分 難易度: ★☆☆

*使うカード

・色カード各9枚 計63枚(レインボーカード以外すべて)

*ゲームの目的

めくった山札のカードと同じ色の場のカードをなるべくたくさん競争でとり、一番多くのカードをとった人の勝ちです。

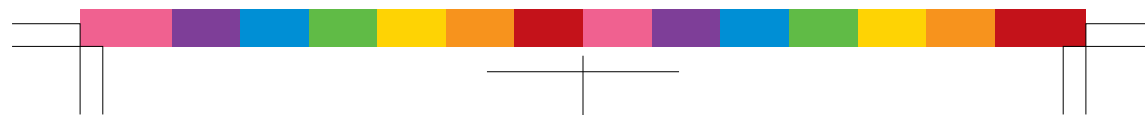
*ゲームの準備

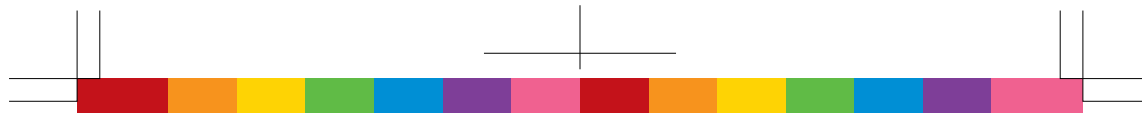
色カード各色1枚を抜き出し裏向きにしてよくきっておきます。これが山札となります。
それ以外のカードはすべて表向きにして場に広げておきます。

*遊び方

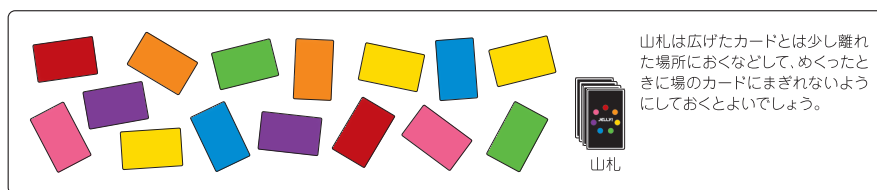
時計回りで山札のカードをめくる順番が回ってきます。

めくり手は、山札の一番上のカードをめくり表向きにします。カードがめくられたら全員で表向きになったカードと同じ色のカードをいっせいにとります(このとき、めくり手もいっしょにとれます)。場にとれるカードがなくなったらそのターンは終了です。各プレイヤーがとったカードは手元においておきます。





このとき、めくり手はボーナスとしてめくったカードもとったカードとして扱います。
次のめくり手も最初のターンと同様に山札から1枚をめくり、そのカードと同じ色のカードを全員でいっせいにとります。これを計6回おこないます。



*ゲームの終了

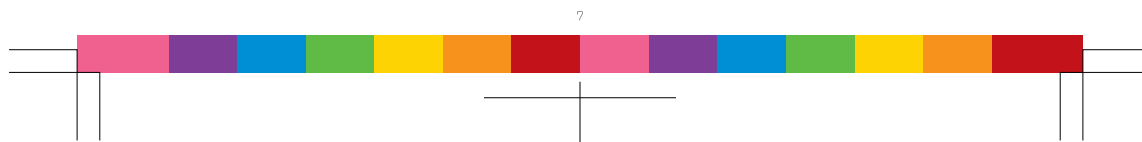
6枚目の山札をめくり、場に出ているカードが1色になったらゲーム終了です。
獲得したカードの枚数がいちばん多い人の勝ちとなります。

*かんたんルール

机があまり大きくない場合は、場に広げるカードの枚数を少なくします。

*拡張ルール

63枚(レインボーカードを抜いた色カード)をよくきり、裏向きにしたままカードを1枚抜いておきます。
ゲーム終了後、抜いておいたカードを表にします。手元にあるカードで同じ色のカードは、1枚につき2点(2枚分)のボーナスカラーとなります。





うそをついているのは誰だ？

● カラーダウト ●

プレイ人数:3~5人 所要時間:15~25分 難易度:☆☆☆

*使うカード

・色カード各9枚 計63枚 ・レインボーカード1枚(すべてのカードを使います)

*ゲームの目的

自分の手札にある同色のカード複数枚を前のプレイヤーが出した枚数以上で場に出していき、ときにはうそをつくことで配られた手札を一番早くなくした人の勝ちです。

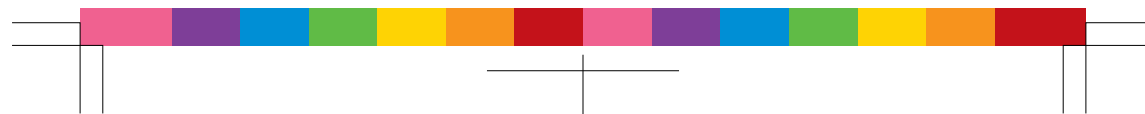
*ゲームの準備

すべてのカードを裏向きにしてよくきり、4枚抜きます。この4枚はゲームでは使いません。その後、残ったカードを裏向きのまま各プレイヤーに同じ枚数ずつ配ってください。余った場合は箱の中に入れてください。

*遊び方

配られたカードは自分だけが見えるように持ち、手札としてください。時計回りに最初のプレイヤーから順に「オレンジ3枚!」というように、色と枚数を宣言しながら手札のカードを裏向きのまま場に出していきます。このとき同じ色のカードであれば何枚でも同時に出すことができます。

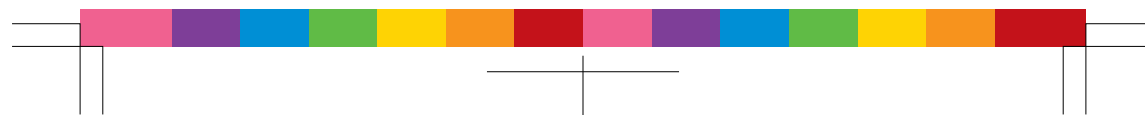
また、レインボーカードはどの色としても扱うことができます。





さらに、このとき「オレンジ3枚!」と宣言しているのに実はピンク2枚とグリーン1枚を出すなど、うそをついて宣言と違う色のカードを出してもかまいません。
 次のプレイヤーは前のプレイヤーがうそをついていると思ったら「ダウト!」と宣言できます。もし宣言通りのカードを出していると思った場合は「ダウト!」の宣言はせず、同じようにカードを出すかカードを出さずにパスをするかのどちらかをおこなってください。
 カードを出す場合は、前のプレイヤーと同じ色を宣言する必要はありませんが、必ず前のプレイヤーが出した枚数と同じかそれ以上の枚数のカードを出してください。
 もしパスが一周したら、最後にカードを出した人がスタートプレイヤーとなり、そのプレイヤーから新たにカードを出してください(枚数の制限はリセットされます)。

オレンジ3枚!  Aさん Aさんが「オレンジ3枚!」と宣言してカードを出しました。Bさんは次のいずれかの行動ができます。	ダウト!  Bさん Aさんがうそをついていると思ったら、「ダウト!」と宣言し、Aさんが本当にオレンジのカードを3枚出したのか確認します。	<table border="0"> <tr> <td> ピンク3枚!  Bさん Aさんがうそをついていないと思った場合は、3枚以上のカードを出すか、パスをしてください。 ※カードを出すときにうそをついてもOKです。 </td> <td>OR</td> <td> パス!  Bさん </td> </tr> </table>	ピンク3枚!  Bさん Aさんがうそをついていないと思った場合は、3枚以上のカードを出すか、パスをしてください。 ※カードを出すときにうそをついてもOKです。	OR	パス!  Bさん
ピンク3枚!  Bさん Aさんがうそをついていないと思った場合は、3枚以上のカードを出すか、パスをしてください。 ※カードを出すときにうそをついてもOKです。	OR	パス!  Bさん			





***ダウトについて**

「ダウト!」と宣言した場合は、その場で出されたカードをめくり、うそをついていたかを全員で確認します。

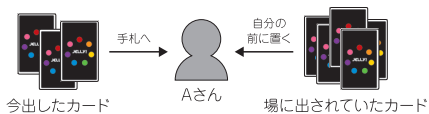
【カードを出したプレイヤーがうそをついていた場合】

うそをついていた人は今出したカードを手札に戻して、うそをついてしまったバツとして今まで場に出されていたカードをマイナス点として受けとり、自分の前においておきます。そして「ダウト!」と宣言した人がスタートプレイヤーなり、新たにカードを場に出してください。

【カードを出したプレイヤーがうそをついていなかった場合】

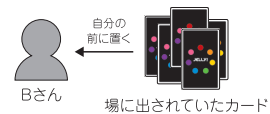
「ダウト!」と宣言した人は今まで場に出されていたカードをマイナス点として受けとり、自分の前においておきます。そして疑いを晴らした人がスタートプレイヤーなり、新たにカードを場に出してください。

Bさんがダウトを宣言し、Aさんがうそをついていた場合

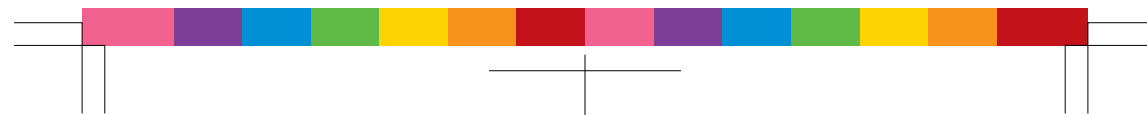


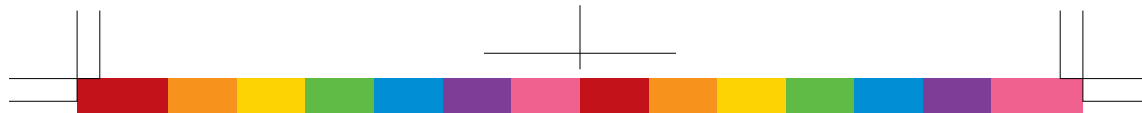
Aさんは今出したカードを手札に戻し、さらに今まで場に出されていたカードをマイナス点として受けとり、自分の前においておきます。そして、Bさんからまたカードを出していきます。

Bさんがダウトを宣言し、Aさんがうそをついていなかった場合



Bさんは今まで場に出されていたカードをマイナス点として受けとり、自分の前においておきます。そして、Aさんからまたカードを出していきます。





*ゲームの終了

最初に手札のカードをすべて出し終えた人の勝ちとなります。

*拡張ルール

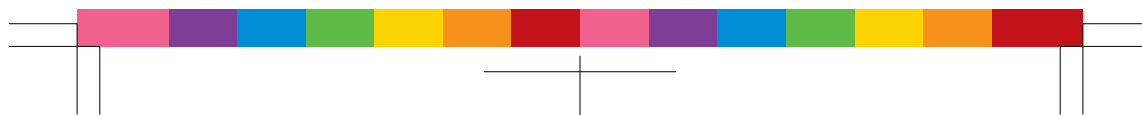
最初に手札をなくした人はその回のマイナス点は帳消しとなり、さらに勝利点10点の獲得となります。他のプレイヤーは残った手札の枚数とマイナス点を足した数が合計のマイナス点となります。1枚につきマイナス1点ですが、レインボーカードはマイナス10点です。ゲームを3回くり返し、合計点数が一番高い人の勝ちとなります。

 Bさんの残り手札 	 マイナス点のカード (18枚/レインボーなし)	Aさんが最初に手札をなくしたので、Aさんのマイナス点は帳消しとなり、さらに10点を獲得します。 BさんはAさんの手札がなくなったときに18枚のマイナス点カードを受けとって、さらに3枚の手札が残っていました。 この場合Bさんの点数は手札と受けとったカードの合計で-21点となります。
---	---	---

*2人用ルール

2人でゲームをする場合、通常ルールから以下の点が変わります。

- ・使う色カードは5色各9枚、計45枚とレインボーカード1枚になります。(使用する色は自由に決めてください)
- ・ゲーム前に抜くカードは10枚にします。
- ・マイナス点を受けとったプレイヤーは、さらに抜いたカードの山から2枚カードを引きとります。
- ・レインボーカードはマイナス5点で計算します。





記憶をたよりにたくさんの虹をかけよう！

● レインボーロード ●

プレイ人数: 2～6人 所要時間: 10～15分 難易度: ★☆☆

*使うカード

・色カード各9枚 計63枚(レインボーカード以外すべて)

*ゲームの目的

カードの色を覚えて同じ色が出ないように場のカードをめくっていき、たくさんの虹を作った人の勝ちです。

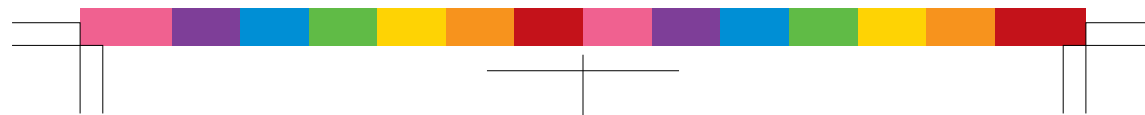
*ゲームの準備

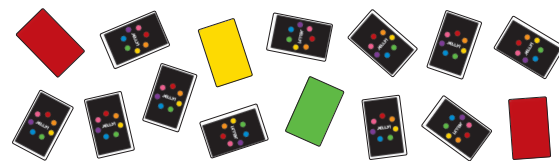
すべてのカードを裏向きにしてよくきり、どれか1枚を抜いておきます。このカードはゲームでは使いません。残りのカードすべてを重ねないように場に裏向きのまま並べます。

*遊び方

時計回りで順番が回ってきます。

最初のプレイヤーは、場のカードを好きな順番でめくります。カードをめくっていくうちに同じ色が2枚出てしまったらその時点でカードを裏向きに戻し、次のプレイヤーの番となります。すべて違う色で7枚のカードをめくることができれば、その7枚のカードを獲得して手元におき、次のプレイヤーの番となります。





Aさんが自分の番で違う色のカードを3枚めくっていました。
ですが、4枚目で同じ色(レッド)を2枚めくってしまったので、Aさんは今までにめくったカードを裏向きに戻して自分の番は終了、次のプレイヤーBさんの番になります。

*ゲームの終了

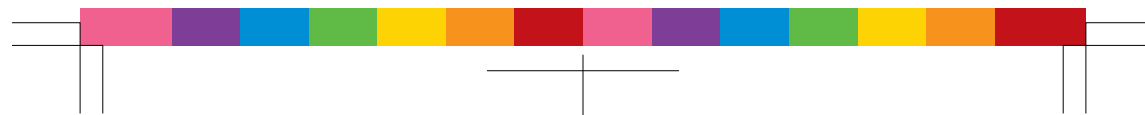
場の残りカードが6枚となった時点でゲーム終了です。獲得カード枚数が一番多い人の勝ちとなります。

*かんたんルール

- ・7枚ではなく、5枚連続でめくることができればカードを獲得できるようにします。場のカードが4色以下になったらゲーム終了です。
- ・同じ色を2枚めくればカードを獲得できるというルールで遊ぶこともできます。なれてきたら同じ色を2枚ではなく3枚めくれたら獲得できるようにしてもいいでしょう。

*拡張ルール

レインボーカードの表示の順番(レッド→オレンジ→イエロー→グリーン→ブルー→パープル→ピンク)でめくることができたらカードが獲得できるようにします。





本当に強い役？それともハッタリ？

● セブンポーカー ●

プレイ人数:3~5人 所要時間:30~45分 難易度:★★★

*使うカード

・色カード各9枚 計63枚(レインボーカード以外すべて)

*ゲームの目的

7枚の手札で相手より強い役を作って(もしくは作ったように見せかけて)、勝利カードを先に5枚獲得した人の勝ちです。

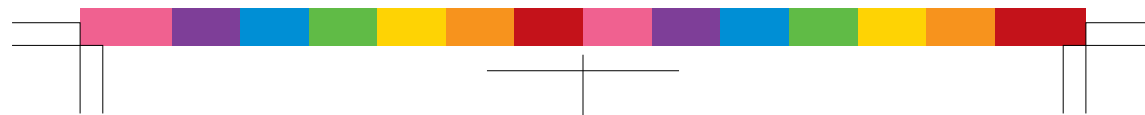
*ゲームの準備

すべてのカードを裏向きにしてよくきり、裏向きのまま各プレイヤーに7枚ずつカードを配ります。残りを山札とします。

*遊び方

配られたカードは自分だけが見えるように持ち、手札としてください。時計回りに最初のプレイヤーから順に手札の交換ができます(しなくてもよいです)。

交換する場合は、手札から捨て札として最大3枚までのカードを表向きに出し、山札から捨てた分だけカードを引き手札に加えます。交換を終えたら、次のプレイヤーに順番が移ります。これをくり返し、2周します。もし山札のカードがなくなってしまった場合は、手札を交換することはできません。





2周したら、全員手札から好きなカードを3枚選び、いっせいに公開します。
公開されたそれぞれの手札を参考にして、最初のプレイヤーから順に「勝負をする」か「勝負をしない」かを
宣言していきます。
勝負をしないプレイヤーはテーブルにカードを伏せておきます(勝負をしないプレイヤーは手札を次
のゲームに持ちこすことができます)。
勝負をするプレイヤーはカードをそのまま手に持っていただきます。



Aさん





Cさん





Dさん





Bさん



Bさんの手札



それぞれのプレイヤーが上の図のように手札を公開しました。
Bさんは公開された他のプレイヤーの手札を見て、勝負するか勝負しないか
を決めます。
(この場合、Dさんは全部違う色を出しているので、もしかしたらレインボー
がそろっているかもしれませんし、そろっていないのにハッキリで3色出して
いるだけかもしれません)

勝負します!



Bさん

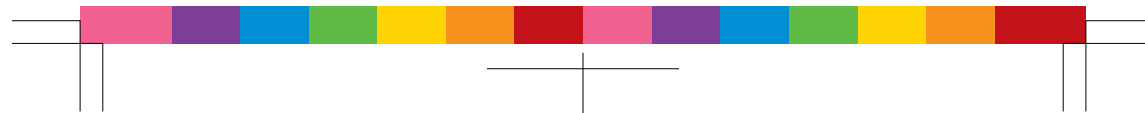
勝負しません!



Bさん

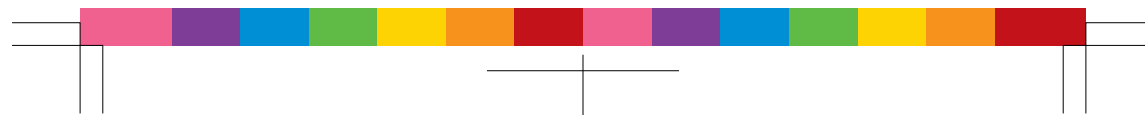
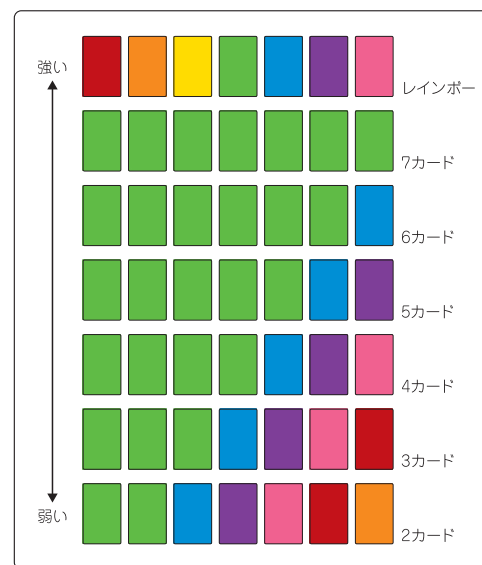
勝負する場合は残り
の4枚のカードを手
に持ったままでいてく
ださい。

勝負しない場合は公
開したカードと残り
の4枚のカードすべ
てをいったんテー
ブルに伏せておいて
ください。
(まだ捨て札にはし
ないでください)



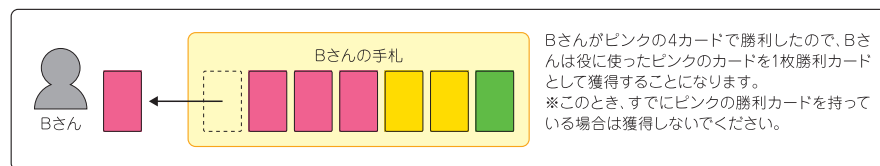


宣言が終わったら勝負です。
勝負すると宣言した人はいっせいに手札を公開して、役の強さで勝負してください。
役の強さは右の図のとおりです。
※図は一例です。
(レインボーが一番強く、次に同じ色が7枚そろった7カード、同じ色が6枚そろった6カード、5カード…の順に弱い役となっています)
ただし、同じ役が2人以上いた場合はその役は負けとなり、次に役の強い人が勝ちとなります(次に役の強い人も2人以上いた場合は、さらにその次に強い役の人が勝ちとなります)。
勝った人は役に使った色のカードを勝利カードとして1枚自分の前に表向きにしておきます。このとき、すでに持っている勝利カードと同じ色の役で勝った場合は獲得しないでください。
また、「レインボー」役で勝った人は好きな色カード2枚を勝利カードとして自分の前においてください。





プレイヤーの前におかれた勝利カードは次以降のゲームでは使用しません。
そうしてゲームをくり返し、5色の勝利カードを集めます。

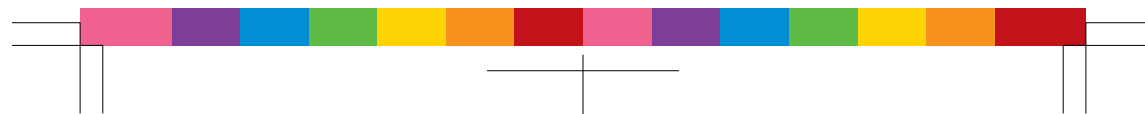


*次のゲームの開始

次のゲームに移る前に、勝負をしなかったプレイヤーは好きな枚数のカードを手札から捨てることができます(勝負をしたプレイヤーは勝敗にかかわらず、手札をすべて捨て札にしてください)。その後、捨て札をすべて回収して、使わなかった山札とあわせてよくきり、新たな山札を作って各プレイヤーの手札が7枚になるように山札から補充してください。補充が終わったら、スタートプレイヤーを時計回りに移動して次のゲームをスタートしてください。

*ゲームの終了

だれかが5色の勝利カードを集めたらゲーム終了となり、その人の勝ちとなります。





じょうずに色の価値をコントロール！

● カラーストック ●

プレイ人数:3~4人 所要時間:10~15分 難易度:★★☆

*使うカード

【3人プレイ時】色カード4色各9枚 計36枚 【4人プレイ時】色カード5色各9枚 計45枚
(使用する色は自由に決めてください・レインボーカードは使いません)

*ゲームの目的

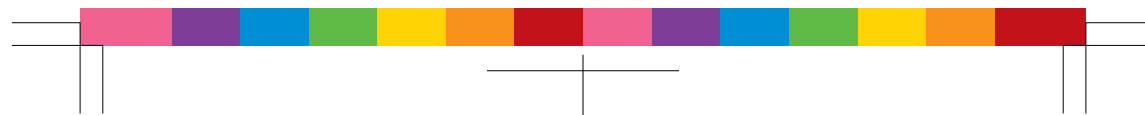
手札から2枚ずつカードを出していき、色の価値を変動させてもっとも多くの点数をかせいだ人の勝ちとなります。

*ゲームの準備

使うカードを裏向きにしてよくきり、裏向きのまま各プレイヤーに同じ枚数ずつ配ってください。余った場合は箱の中にしまってください。

*遊び方

配られたカードは自分だけが見えるように持ち、手札としてください。時計回りに最初のプレイヤーから順に、手札から2枚のカード(同じ色2枚でも、違う色1枚ずつでもOK)を場に出します。このとき、色ごとに場に出ている枚数が分かるように列にしておいてください。
出し終えたら次のプレイヤーに順番が移り、同じことをくり返していきます。





*ゲームの終了

場に出ているカード1種類以上が6枚以上になった時点でゲーム終了となり、得点計算をおこないます。
最も得点が高い人の勝ちとなります。

*得点計算の方法

残った手札が得点になります。各色、場に出ているカードの枚数がその色1枚の得点になりますが、場に6枚以上出ている色の得点は0点となります。また、ゲームを終了させた人は終了ボーナス2点がもらえます。

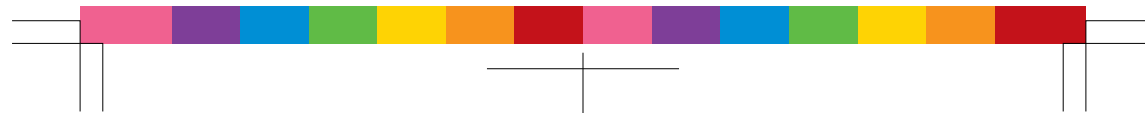
場に出ているカード				Aさんの手札			イエローのカードが場に3枚出ているので、手札のイエローのカードは1枚につき3点になります。 しかし、レッドのカードは場に6枚出ているので、得点には数えません。 このときのAさんの得点は6点となります。
 6枚	 2枚	 3枚	 4枚	 3点	 3点	 0点	

*拡張ルール

3ゲームおこない、合計点数が最も高い人の勝ちとなります。

*2人用ルール

2人でプレイする場合、3人用のルールをベースに進めます。
各プレイヤーに12枚ずつカードを配り、余ったカード12枚は山札とします。互いにカードを2枚ずつ出したら山札の順番となり、上から2枚のカードを場に出します。これをくり返していきます。





度胸・運・駆け引きが勝負の分かれ目！

● ドロップレインボー ●

プレイ人数: 2～5人 所要時間: 15～20分 難易度: ★☆☆

*使うカード

・色カード各9枚 計63枚 ・レインボーカード1枚(すべてのカードを使います)

*ゲームの目的

すでにめくった色と同じ色が出ないように順に山札のカードをめくっていき、一番多くのカードをとった人の勝ちです。

*ゲームの準備

色カードを裏向きにしてよくきり、約半分に分けます。片方のカードの山にレインボーカードを入れてよくきり、その上に残った半分のカードを乗せ山札とします。一番上のカードをめくり山札の一番上に乗せておきます。



レインボーカード

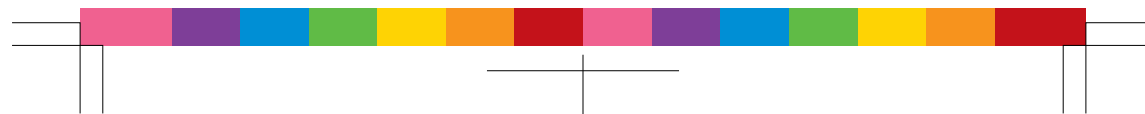
カードを約半分に分け、カードの山の片方にレインボーカードを入れてよくきります。



レインボーカードの入った山の上に残りのカードの山を重ねます。



最後に山札の一番上のカードをめくり、表にして山札の一番上に図のようにおきます。



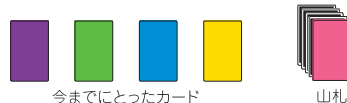


*遊び方

時計回りに最初のプレイヤーから順に、山札の一番上のカードを「とる」か「とらない」かを選びます。「とる」を選んだ場合、一番上のカードを山札の横におき、山札の一番上のカードを新たにめくってください。このとき、めくったカードと今までに横においたカードの色が違っていれば成功、同じだった場合は失敗となります。

「とらない」を選んだ場合は、今まで山札の横においたカードを獲得し、自分の前に表向きにして得点カードとしておいておきます(獲得した得点カードは、ゲーム中に失敗しても没収されません)。そして、順番が次のプレイヤーに移ります。※山札の横にカードが1枚もおかれていない状態で「とらない」を選んだ場合、カードを獲得することはできないので注意してください。

【成功】今までにとったカードと違う色が出た場合

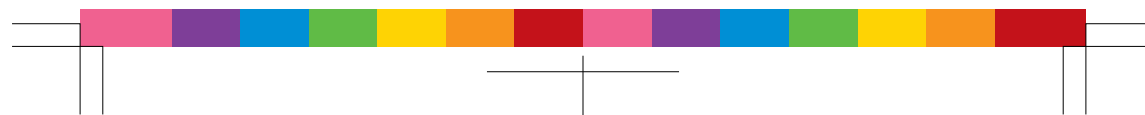


今までに横においた色と違うピンクのカードが出たので、このままさらに続けてピンクのカードをとって山札の横におき、山札の一番上のカードをめくるか、すでに横においたカード4枚(パープル、グリーン、ブルー、イエロー)を獲得して自分の番を終了するかを選べます。

【失敗】今までにとったカードと同じ色が出た場合



今までに横においた色と同じ色のカード(グリーン)が出てしまったので、今までに山札の横においたカードはすべて捨て札となり、獲得することができません。山札の上にグリーンのカードがめくられている状態で次のプレイヤーに順番がうつります。





【成功した場合(山札のカードがとったカードと違う色だった場合)】

さらに山札の一番上のカードを「とる」か「とらない」かを選べます。失敗しない限り何回でもできます。

【失敗した場合(山札のカードがとったカードと同じ色だった場合)】

そのターンにとったカードはすべて捨て札にして、次のプレイヤーの番になります。

***ゲームの終了**

ゲームは次の2つの場合のうちどちらかで終了します。

【得点カードを7色そろえる】

誰かが得点カードを7色すべてそろえたらそこでゲーム終了です。

7色そろったことを他のプレイヤーに見せたら、勝ちとなります。

【レインボーカードをめくる】

山札からレインボーカードがめくられたらそこでゲーム終了です。レインボーカードをめくったプレイヤーは、レインボーカード以外のとったカードを得点カードにすることができます。

得点カードの枚数を数えて、枚数が一番多い人の勝ちです。もし同じ枚数だったら、獲得した色の数が多い人の勝ちです。それも同じだった場合、全員が勝ちとなります。

***拡張ルール**

獲得した得点カードを裏向きにして、自分の前においておきます。

こうすることで誰がどの色のカードを集めているかが分かりづらくなります。

